

## 平成22年度港湾局2月補正予算概要について

### 【一般会計】

1 歳出予算補正 補正額計 145,000 千円

■施設維持費の増額【経済・市民生活対策】 170,000 千円  
市単独事業の追加実施により、市内中小企業の事業量確保を図ります。

(単位:千円)

事業名	概算金額	工事内容
港湾施設等補修事業		
1 本牧ふ頭A突堤中央道路補修工事	60,000	通行帯(延長約200m)の補修
2 臨港幹線道路安全施設補修工事(その2)	14,000	コンクリート基礎型防護柵設置
3 各ふ頭防舷材補修工事	30,000	本牧ふ頭、本牧新建材ふ頭の防舷材補修
4 臨港パーク内ボードウォーク補修工事(その2)	39,000	臨港パーク内のボードウォーク補修
5 本牧ふ頭沖障害物撤去工事	5,000	本牧ふ頭沖泊地にある捨錨の引揚撤去
6 山下ふ頭照明鉄塔塗装工事(その2)	5,000	山下ふ頭構内照明鉄塔2基の塗り替え
7 大黒ふ頭厚生センター 高圧進相コンデンサ改修工事	5,000	高圧コンデンサ交換補修
8 ぶかりさん橋ほか電気設備改修工事	12,000	放送設備、監視カメラ設備等改修
合 計	170,000	

■海事業務費の減額【APEC横浜開催関連事業】 △ 6,000 千円  
 ■ふ頭業務費の減額【同上】 △ 11,000 千円  
 ■港湾環境施設等整備費の減額【同上】 △ 8,000 千円  
 港湾安全対策等についての執行方法の変更等に伴い、事業費を減額します。

#### 歳出予算補正内訳(款項目別)

(単位 千円)

	補正前の額	補 正 額	計	補正の財源		
				国 費	市 債	一般財源
12款 港湾費	16,222,369	145,000	16,367,369	-	-	145,000
1項 港湾管理費	6,840,835	153,000	6,993,835	-	-	153,000
3目 海事業務費	399,177	△ 6,000	393,177	-	-	△ 6,000
4目 ふ頭業務費	2,676,470	△ 11,000	2,665,470	-	-	△ 11,000
5目 施設維持費	601,758	170,000	771,758	-	-	170,000
2項 港湾整備費	9,381,534	△ 8,000	9,373,534	-	-	△ 8,000
2目 港湾環境施設等整備費	910,332	△ 8,000	902,332	-	-	△ 8,000

2 繰越明許費 設定額計 1,106,000 千円

■港湾施設等補修事業 119,000 千円  
経済・市民生活対策としての補正事業であり、年度内では施工が困難であるため、事業費を繰越します。

■本牧ふ頭整備事業 141,000 千円  
道路拡幅事業において、地下埋設物の移設に日時を要することとなったため。  
またD突堤整備事業において、低入札事案となり審査等に日時を要することとなったため、事業費を繰越します。

■港湾整備費負担金 846,000 千円  
工事の実施にあたり、利用者との調整に日時を要したため、事業費を繰越します。

## 【港湾整備事業費会計】

### 1 歳出予算補正

補正額計  $\Delta 1,110,000$  千円

#### ■ふ頭整備費の減額

$\Delta 1,110,000$  千円

南本牧ふ頭高規格コンテナターミナル用地造成事業について、工程の見直しや工事費縮減等による不用額が生じたことに伴い、事業費を減額します。

#### 歳出予算補正内訳(款項目別)

(単位 千円)

	補正前の額	補正額	計	補正の財源		
				国費	市債	一般財源
1款 港湾整備事業費	5,116,982	$\Delta 1,110,000$	4,006,982	-	$\Delta 1,110,000$	-
2項 港湾整備費	1,520,000	$\Delta 1,110,000$	410,000	-	$\Delta 1,110,000$	-
1目 ふ頭整備費	1,520,000	$\Delta 1,110,000$	410,000	-	$\Delta 1,110,000$	-

### 2 繰越明許費

設定額計  $296,000$  千円

#### ■横浜港埠頭公社貸付金

$296,000$  千円

横浜港埠頭公社において、ターミナル利用者との調整に日時を要したため貸付金を繰越します。  
(本牧ふ頭D4ターミナル・大黒ふ頭C3ターミナル)